

TERZO EF37

ルーフオンタイプ フットセット 取扱説明書

この度は、TERZO 製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。
この取扱説明書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

取付店様へお願い …… 取り付け前に必ず、この取扱説明書の下記項目の内容をお客様に確認して頂いてから作業を行ってください。又、取り付け後は必ず、この取扱説明書をお客様へお渡しください。

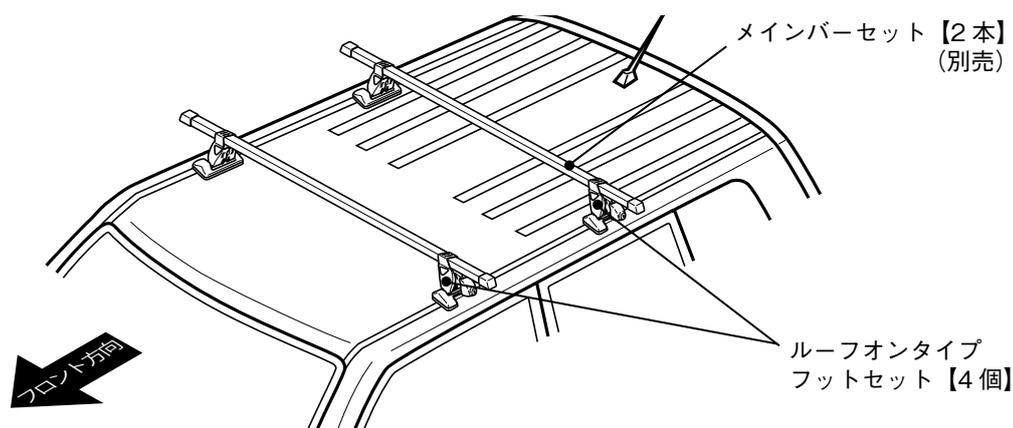
お客様へお願い …… この取扱説明書とご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。
この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

※ この本文中の **⚠警告** マークと **⚠注意** マークは、
取り付け上に関する重要な注意事項です。
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

⚠警告 …… 誤った使用をした際に人体に危害が生じる可能性があるもの

⚠注意 …… 誤った使用をした際に物品に破損や故障が生じる可能性があるもの

ベースキャリア装着図



※ 取り付けの際、別売りの『バーセット』及び『ホルダーセット』が必要となります。



- 本取扱説明書には、チェックポイントマークが8つあります。キャリア取り付け後と積載物の積載後にチェックポイントの作業が間違いなく行なわれているか再度ご確認ください。

お客様へ

- 本キャリアを車両に取り付ける際に使用するホルダーセット（別売）は、車両ごとに専用開発されておりますが、ホルダーセットの取扱説明書に記載されている車種以外にも、後から適用車種が追加される場合があります。キャリアの取り付け位置や締め付け具合等に関しまして、お客様の車両がホルダーセットの取扱説明書に記載されていない場合は、弊社『お客様相談窓口』迄お問い合わせください。
尚、本製品は取扱説明書に従って作業を行ってください。取扱説明書に記載されていない方法で作業を行ない不具合が発生した場合は、一切責任を負いかねますのでご了承願います。

使用上のご注意

⚠️注意

- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 本製品はTERZO製品専用です。メンバー、アタッチメント等、他メーカーの製品との併用はしないでください。他メーカーの製品との併用により発生した不具合につきましては、一切責任を負いかねます。
- キャリアにより、車両にキズを付けないよう充分注意して作業を行なってください。
- ボルト類の締め付けは、確実に締め付けてください。
但し、過度なボルト類の締め込みは、車のボディを変形及びキズつける恐れがあります。締め込む際は、必ず車のボディの様子をみながらゆっくり行なってください。
- キャリアの取り付け、取り外し及び荷物の積み降ろしは、平らな場所で十分なスペースと安全を確保して行なってください。車両は、ギアをニュートラル又はパーキングポジションにし、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させて、キー（鍵）を抜いておいてください。
- 走行前及び走行後には必ず、ボルト類のゆるみがないか点検及び増し締めを行ない、ガタツキがない事を確認してください。ガタツキのあるまま走行すると、脱落の危険があります。必ず走行前にボルト類のゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は増し締めを行なってください。
- キャリアへの最大積載重量は、取り付ける車両のルーフの強度により異なります。車両のルーフの強度に応じ荷物を積載してください。車両毎の最大積載重量は、TERZO 車種別適用表にて確認してください。尚、ルーフの変形等につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- キャリアには、キャリアの前後間寸法×5倍以上の長尺物は積まないでください。
又、車両の全長×1.1倍を出ないように積載してください。
- キャリア装着時、最高速度は法定速度以下におさえ、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け運転には充分ご注意ください。特にサーフボード及び自転車等、風圧の受ける荷物を積載した時は、急カーブや悪路、強い風、向い風を受けるような場合は、運転特性を損なう事がありますので、スピードを充分おさえ走りしてください。
- 荷物積載時には、悪路等において過度な運転をすると車体のルーフが変形する恐れがありますので、絶対に過度な運転はしないでください。悪路走行時はスピードを充分におさえ、ゆっくりと走行してください。
- アタッチメント及び荷物積載時、車高が高くなりますので、屋根付き駐車場、トンネル、高架等の高さ制限のある場所では、制限内である事を確認してください。又、木々の繁った場所での走行は充分ご注意ください。
- ベースキャリアには、用途に合わせアタッチメントをご使用ください。アタッチメントをご使用頂かない（建材物、脚立等をベルト等で固定して使用する）場合は、お客様の責任において十分に注意して使用してください。
- 積載物を積載する際には、アタッチメントの取扱説明書を良くお読み頂き、過積載は絶対にしないでください。
- キャリア装着時には、洗車機での洗車はできません。
洗車機での洗車により、キャリアのキズ付き、ルーフの変形、その他が起こる場合があります。

メンテナンスについて

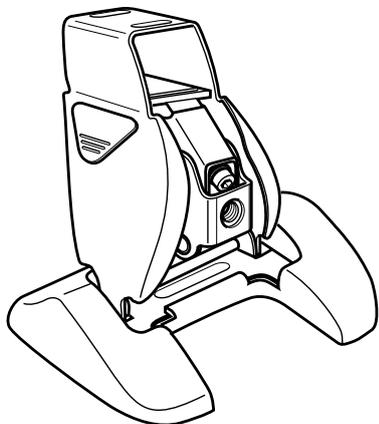
- キャリアは防錆性に優れていますが、長くお使い頂く為に、メンテナンスを行なってください。
- キャリアの塗装及び、コーティングにキズ等が付きましたら、錆の発生の原因となりますので、タッチペイント等でキズ等を修正してください。
- 汚れを拭き取る場合は、中性洗剤を使用して柔らかい布かスポンジで拭き取ってください。
尚、レザーワックス、タイヤワックス及びシンナー等、有機溶剤は使用しないでください。
- 保管する際には、きれいに清掃して水気のない所に保管してください。
- 外した部品及びキーを紛失しないよう、保管方法に留意してください。

内 容 品

※ 梱包品が全部揃っている事を確認してください。足りない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

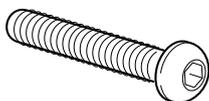
※ 部品を紛失した場合は、下記の TP 品番で取り寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。
尚、下記 TP 品番の表示価格は、全て税抜き価格です。

①フット【4個】



[TP2343 : ¥4,000]

②取付ボルト (M8,L=50mm)
【4本】

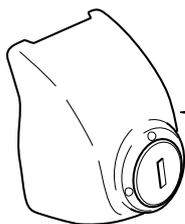


③スプリングワッシャー (M8)
【4枚】

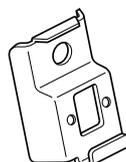


[TP2548 : ¥1,500 (取付ボルト 4本 / スプリングワッシャー 4枚)]

④キーケース Ass'y【4個】

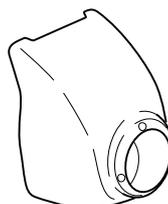


ロックベースは、キーケースに組み込まれています。
紛失した場合には、下記の TP 品番にてお取り寄せ
できます。



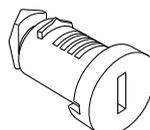
ロックベース

[TP88 : ¥200(1個)]



キーケース (キー無し)

[TP89 : ¥300(1個)]



キーシリンダー

[TP2377 キーシリンダー : ¥2,600 (1個セット)]
(キーシリンダー 1個 + キー 2枚)

[TP2378 キーシリンダー : ¥3,600 (2個セット)]
(キーシリンダー 2個 + キー 2枚)

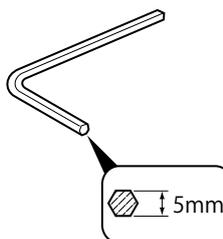
[EA59 キーシリンダー : ¥4,000 (4個セット)]
(キーシリンダー 4個 + キー 2枚)

⑤キー【2枚】



[TPK" ####" : ¥1,600 (2枚入)]
(#は英数字を表します)

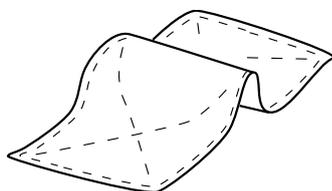
⑥六角レンチ【1本】



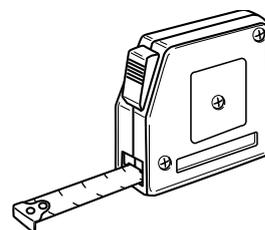
[TP2205 : ¥250]

必 要 工 具

●ウエス



●メジャー



【1】車両への取り付け

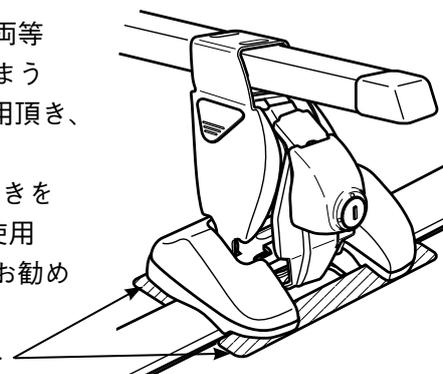
[1] ルーフの洗浄

ルーフの汚れ、ほこり等をきれいに落としてください。
ほこり等が付着したままキャリアを積載すると、ルーフにキズが付く場合がありますのでご注意ください。

重い荷物の積載時、長期キャリアの使用時、新車、再塗装車両等におきましても、装着部のルーフにキャリアの跡が残ってしまう場合等がありますので、別売の『EA19 保護シート』をご使用頂き、キズ付き等の防止に役立ててください。

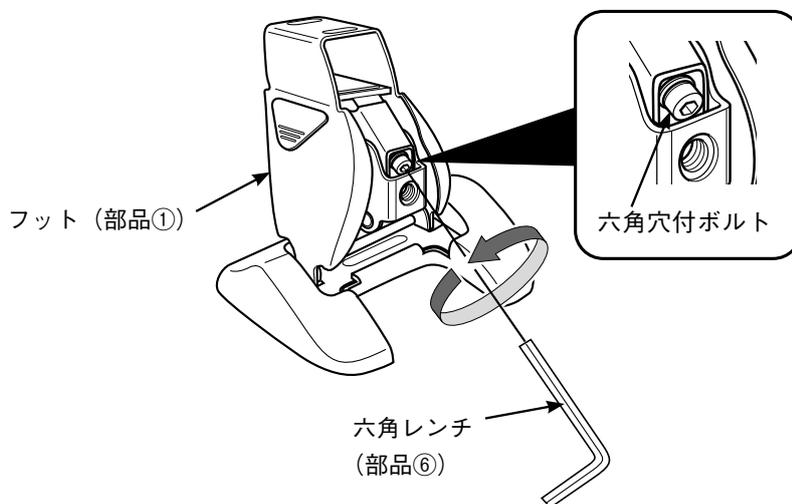
尚、『EA19 保護シート』をご使用頂いても、ルーフのキズ付きを完全に防止できるものではありません。ベースキャリアを使用しない場合におきましては、できるだけ取り外しておく事をお勧め致します。

EA19 保護シート

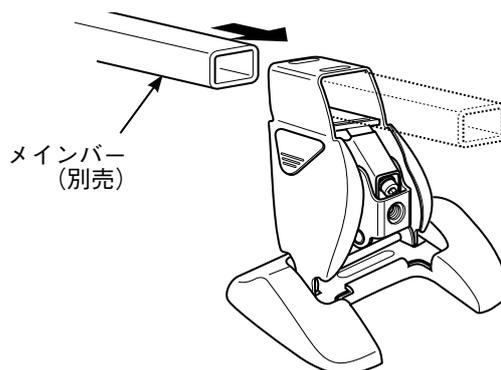


[2] フットの取付準備

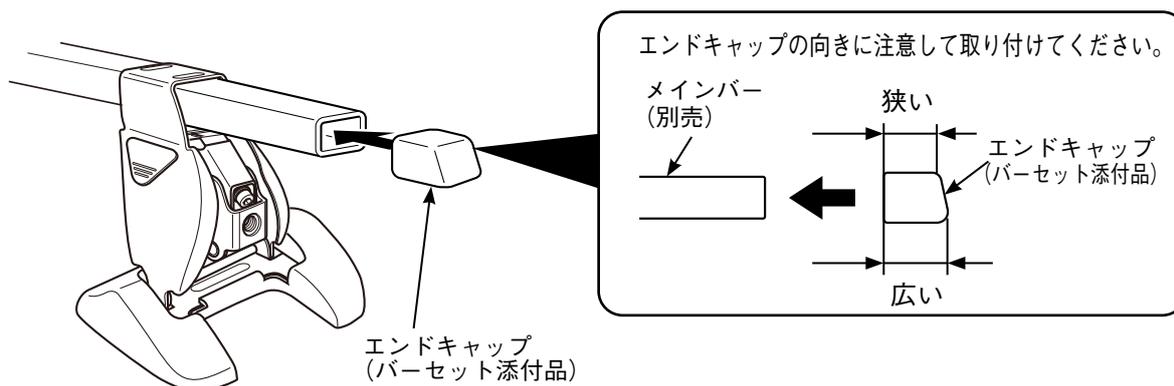
- (1) フット（部品①）の六角穴付ボルトを六角レンチ（部品⑥）で緩めてください。
（六角穴付ボルトを緩めないで、メインバーを通す事はできません。）



- (2) フットに別売のメインバーを通してください。



(3) 別売の『バーセット』に添付されているエンドキャップを、通したメインバーの端部にしっかりと取り付けてください。



⚠注意

- アタッチメント等を同時にセットする場合は、アタッチメントの取扱説明書も同時に参照してください。

チェック
ポイント!



[3] スリットベースの取り付け

仮組みしたキャリアに、『ホルダーセット』の取扱説明書に記載されている内容を参考にして、取り付けてください。

チェック
ポイント!



[4] ホルダーのセット

『ホルダーセット』の取扱説明書及び、『適用車種別キャリア取り付け位置』に記載されている内容を参考にして、セットしてください。

チェック
ポイント!



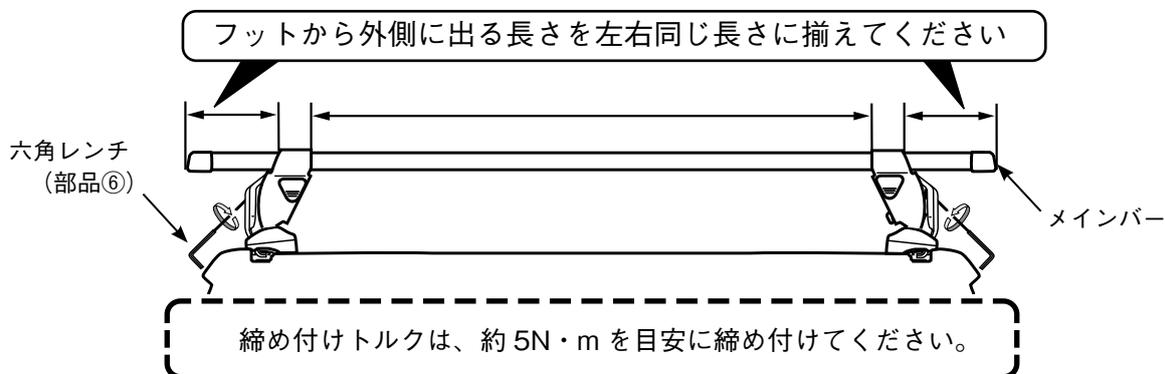
[5] キャリアの位置決め

『ホルダーセット』の取扱説明書及び、『適用車種別キャリア取り付け位置』に記載されている内容を参考にして、位置決めしてください。



[6] メインバーの固定

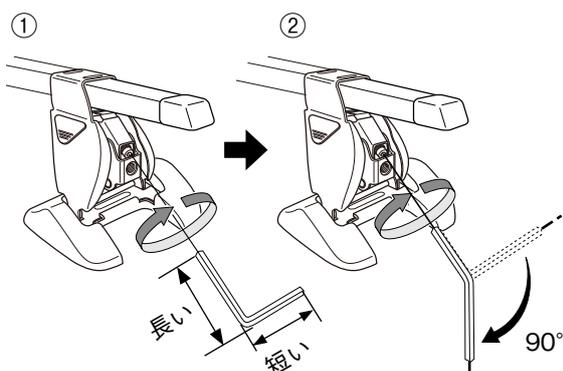
フットから外側に出ているメインバーを、『ホルダーセット』の『適用車種別キャリア取り付け位置』に記載されている内容を参考にして、左右同じ長さに調整し、フット内部の六角穴付ボルトを六角レンチ（部品⑥）にて締め付け、メインバーを固定してください。



アドバイス

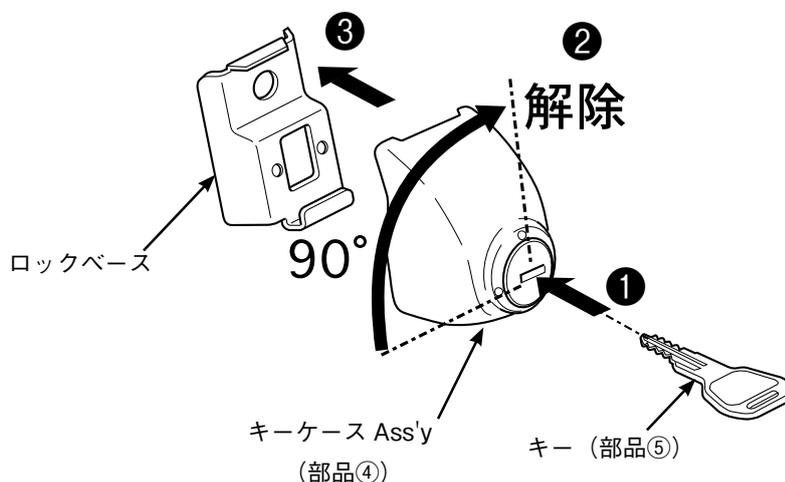
- トルクレンチが無い場合は、①六角レンチの短い方を持ち、回転しなくなるまで六角穴付ボルトを締め付け、②六角レンチの長い方に持ち替えて更に 90° 締め付けてください。

※ ボルトを締め付け過ぎるとメインバーの表面の皮膜を剥がしてしまい、サビの原因となりますのでご注意ください。

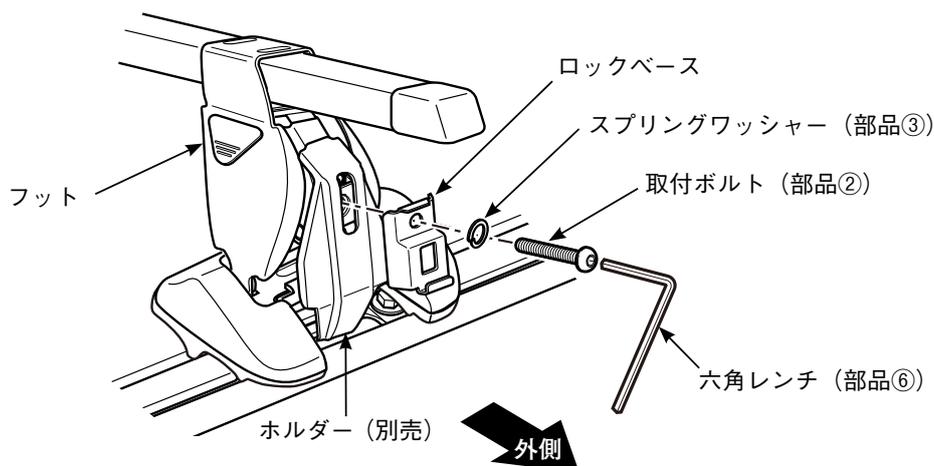


[7] ホルダーの取り付け

- (1) キーケース Ass'y (部品④) にキー (部品⑤) を差し込み、ロックを解除しロックベースを取り外してください。

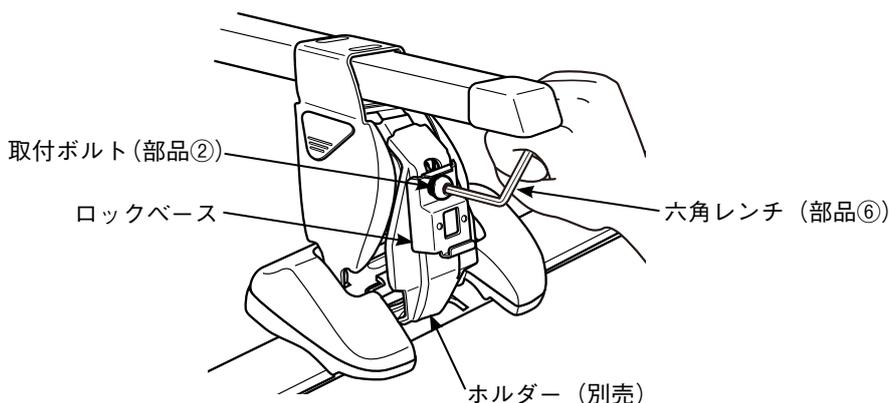


- (2) キャリアにホルダー（別売）を取付ボルト（部品②）、スプリングワッシャー（部品③）、ロックベースにて軽く仮止めしてください。
 ※反対側も同時に、軽く仮止めしてください。



- (3) 『ホルダーセット』の『適用車種別キャリア取り付け位置』に記載されているホルダー締め付けトルクを目安にして、取付ボルトを六角レンチ（部品⑥）にて左右共均等に締め付けてホルダーを固定してください。

※ ホルダーの締め込み作業は必ず2人で行ない、確実に締め付けてください。
 但し、過度なボルト類の締め込みは車のボディを変形させる恐れがあります。
 締め込む際は、必ず車のボディの様子をみながらゆっくり行なってください。



⚠️ 注意

- 取付ボルトの締め付けは、左右共均等に少しずつ締め付けてください。
- ホルダーを取付ボルトにて固定する際、ホルダーセットの取扱説明書に記載されている『ホルダー締め付けトルク』を目安に、ホルダーを締め付けて頂いておりますが、トルクレンチがない場合は、右表を目安にホルダーの締め付け作業を行ってください。
- 取付ボルトの締め付けは、ルーフがへこみ過ぎない程度に、しっかり締め付けてください。過度な締め付けは、ルーフが変形する場合があります。
- 取り付けの際のキズ及び、ルーフの変形等につきましては、責任を負いかねますのでご注意ください。

■トルクレンチが無い場合の目安

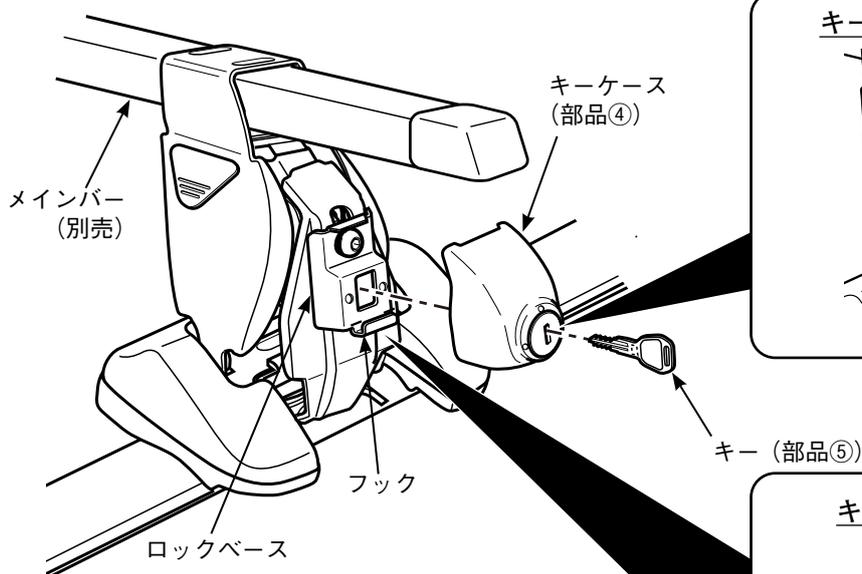
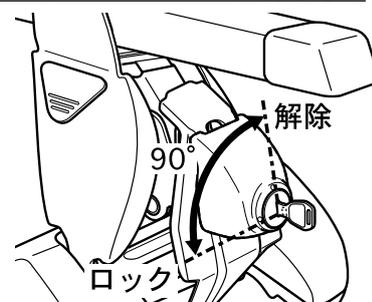
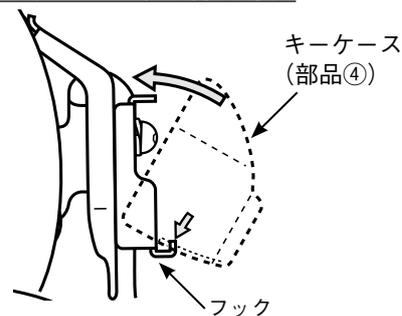
ホルダー締め付けトルクの目安	ボルトの回転数
約 2N・m の場合	スプリングワッシャーが完全につぶれてから、約 1 回転程度
約 2.5N・m の場合	スプリングワッシャーが完全につぶれてから、約 1 回転 1/4 程度
約 3N・m の場合	スプリングワッシャーが完全につぶれてから、約 1 回転 3/4 程度
約 4N・m の場合	スプリングワッシャーが完全につぶれてから、約 2 回転程度
約 5N・m の場合	スプリングワッシャーが完全につぶれてから、約 2 回転 1/4 程度

チェック
ポイント!

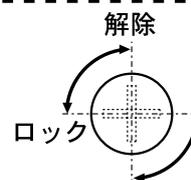
6

[8] キー使用方法

- (1) キーケース (部品④) をロックベース下部のフックに引っ掛けてから、ロックベースにかぶせてください。
- (2) キーケース (部品④) を指でしっかり押さえながら、キー (部品⑤) でロックしてください。
キーケースが確実に固定されているか、必ず確認してください。

**キーケースのロック/解除方法****キーケースの取り付け方法****⚠注意**

- キーケースをかぶせる前に、キーロックが「解除」位置にある事を確認してください。「ロック」位置では、フットへの取り付けができません。
- キーケースをロックベースのフックに確実に引っかけてください。
- ロック及び解除の際は、キーを90° 確実に回してから抜いてください。

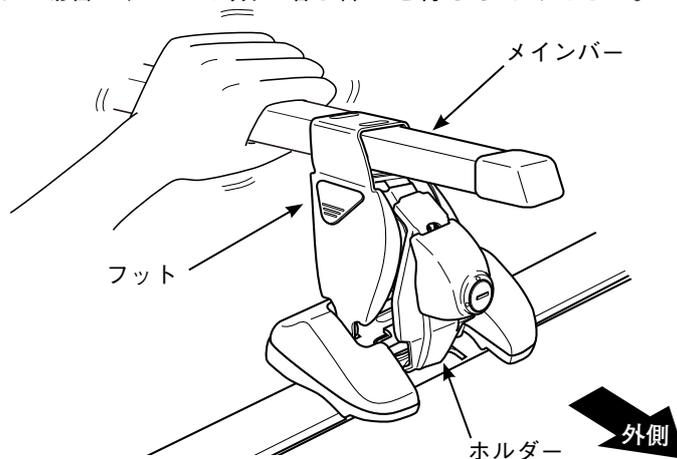
チェック
ポイント!

7

[9] 取り付け後の確認

- (1) ボルト類のゆるみの有無を確認してください。
ゆるみがある場合は、増し締めを行なってください。

- (2) キャリアを軽くゆすり、フット及びホルダーにガタツキがないか、又メインバーの固定が確実であるか確認してください。
ガタツキがある場合は、ボルト類の増し締めを行なってください。



⚠️ 注意

- ガタツキがあるまま走行すると、車両ルーフの変形や脱落の恐れがあります。
- 定期的にキャリアのガタツキの有無及びボルトのゆるみがないか確認してください。万一ゆるんでいる場合は、必ず増し締めしてください。

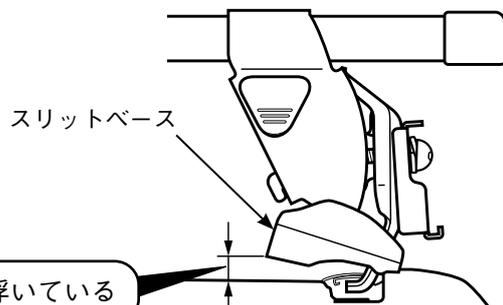
重要!

- (3) **〔1〕車両への取り付け**にあるチェックポイントマーク  の 1～7 の作業が間違いなく行なわれているか確認してください。

- (4) 試験走行を行ない、ゆるみが出た場合は再度増し締めを行なってください。

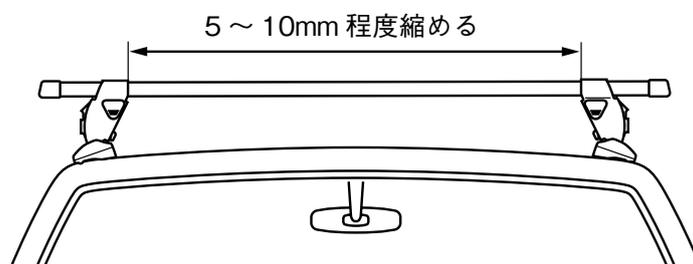
こんな場合には ……

※キャリアを取り付けた後、スリットベースが5～10mm 浮いてしまう場合は、ホルダーセットの取扱説明書に添付されている『適用車種別キャリア取り付け位置』の寸法及び、**[7] ホルダーの取り付けの項目 (2)、(3) が** 確実に行なわれているか確認の上、**[5] キャリアの位置決め**からやり直してください。



スリットベースが5～10mm 浮いている

※ 上記作業を行っても状況が改善されない場合は、フロント側及びリア側のフット間距離を5～10mm 程度縮め、再度 **[5] キャリアの位置決め**からやり直してください。



[2] 取り外し方法及び保管

[1] 取り外し方法

- (1) 作業場所と車両の準備をして、積載物を車上から全て降ろしてください。
- (2) アタッチメントを取り外してください。
(取り外し方法は、アタッチメントの取扱説明書をご参照ください。)
- (3) 『[1] 車両への取り付け』の逆の手順で、ベースキャリアを取り外してください。
- (4) 外したホルダー及びボルト類は、フットに再度取り付けて保管してください。

⚠注意

- キャリアにより、車両にキズを付けないよう充分注意して作業を行なってください。
- 外した部品は紛失しないようにしてください。
- キャリアを外して保管する場合は、きれいに清掃して水気のない場所に保管してください。

[2] 再取り付け時のご注意

- 部品が全て揃っている事及び損傷がない事を確認してから本取扱説明書に従って作業してください。
- 万一、部品に異常が認められた場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

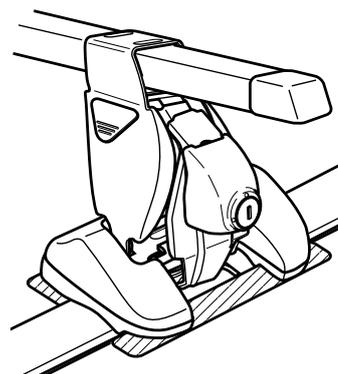
TERZO オプションパーツ

価格：メーカー希望小売価格（税抜き）

EA19 保護シート

車両ルーフ上のキズ付き防止に役立ちます。

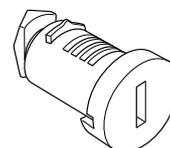
■ EA19 【4枚入りルーフオン用（170mm×70mm）4枚入り】／¥900



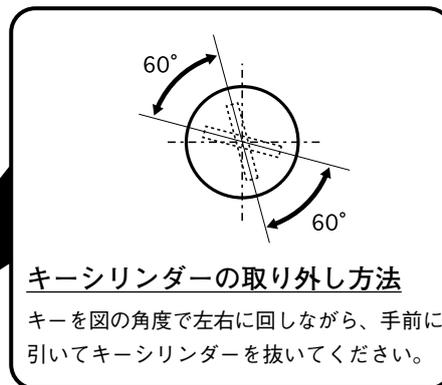
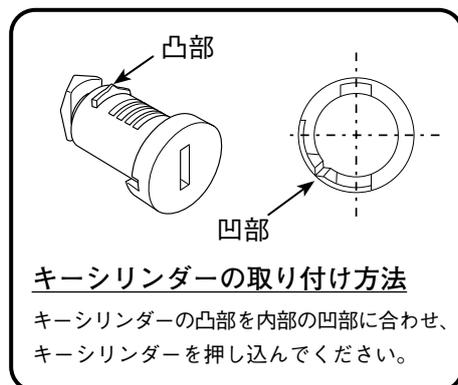
EA59 マスターキーシステム

キャリアやアタッチメントのキーシリンダーをマスターキーシステムに交換すると、交換した全アイテムのキーNo. が統一でき、1枚のキーで全てのロック／解除を行なう事ができます。

■ EA59 【マスターキーシリンダー 4個セット】／¥4,000



マスターキーシステムの利用方法



⚠️ 注意

- キーシリンダーにキーを差し込んでもキーが回らない場合は、潤滑剤をキープレート挿入部へ注入してください。又、潤滑剤を注入してもキーが回らない場合は、販売店等にお問い合わせください。
(潤滑剤によっては樹脂に悪影響を及ぼすものもありますので、潤滑剤を使用する際は樹脂部につかないよう、ご注意ください。)

PIAA株式会社

お客様相談窓口

www.piaa.co.jp



0570-050-555

受付時間 10:00~12:00 / 13:00~17:00
(土・日・祝日を除く)